広報 第203号

おおあらい

発行　昭和63年11月1日
発行所　大洗町役場
〒311-13茨城県東茨城郡大洗町磯浜町6881-275
☎大洗(67)5111(代)
編集　広報公聴室
印刷　冨士オフセット印刷㈱
☎水戸(31)4241(代)

（題字：大久保景明先生書）

みんなの力で大成功！ 海づくり大会
紀宮様の笑顔が印象的でした

好天に恵まれた10月23日、「第8回全国豊かな海づくり大会」が、皇太子殿下・同妃殿下のご名代、紀宮清子内親王殿下のご臨席を賜って開催されました。

式典に先だって行なわれたアトラクションには、町民の皆さん多数が参加、大会関係者や全国からの来客など約6千人を前に、磯節踊りやマスゲーム、楽器演奏など見事な演技を披露しました。

また、約4万人の人出でにぎわった県民広場や、一般放流に加わった小学生たち。第8回大会にして始めての試みでしたが、好評を博したようです。

社会状勢を配慮して、催しの規模を縮小したにもかかわらず、来客の多くから「今迄で一番良かった」との感想を沢山いただきました。お世辞を半分差し引いても、大会の成功を裏打ちするものです。何よりも嬉しいですね！。

この成功は、参加した町民一人一人や関係者が自分の役割をキチンと果たし、それが結集した結果に他なりません。テレビ等で大きく報道され、「大洗」の名は全国に更に広まったことでしょう。

町民の皆さんの努力とご協力に敬意を表します。

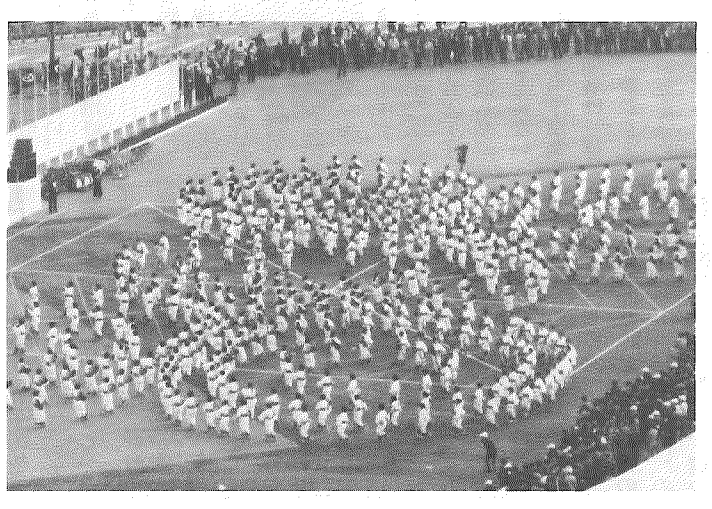
大会全般を通じ、町民が一番関心を持ったのは、やはり紀宮様のお成りでした。沿道でお出迎えした町民にも、気さくにお手を振られ、優しい微笑みを投げかけていただきました。その清楚で、気品のあるお姿は、永く私たち町民の心に刻みこまれるに違いありません。

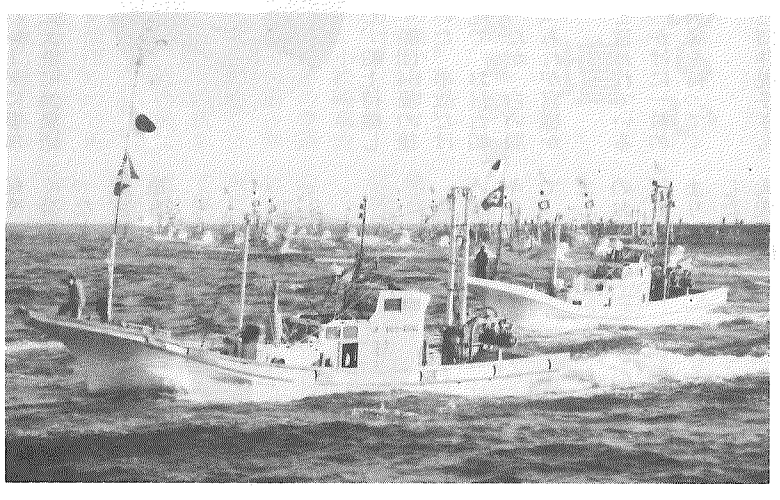
町の人口と世帯

（10月1日現在）

人口	21,312人(＋12)
男	10,507人(＋10)
女	10,805人(＋2)
世帯数	6,166戸(△1)
出生	15人
死亡	17人
転入	42人
転出	28人

＊(　)内は前月比



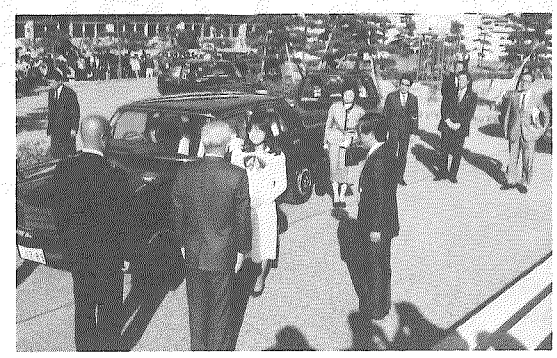


15：29　大洗駅に御着

13：18　皇太子殿下のお言葉を代読

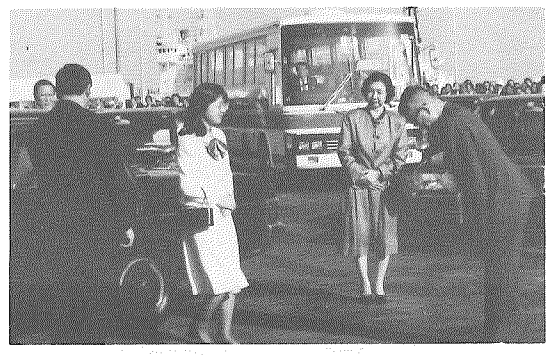
10：56　大洗パークホテル御着（ご昼食）

紀宮様のご一日

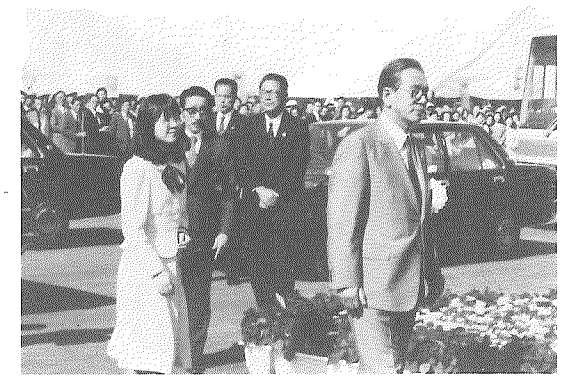


14：03　大洗文化センター御着（御休憩）

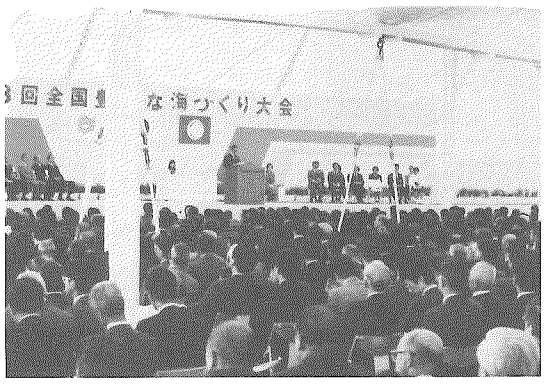
15：32　大洗鹿島線にて御発



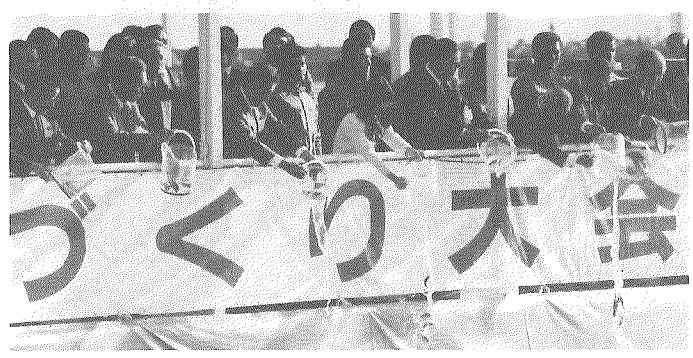
◀14：25　放流会場に御着



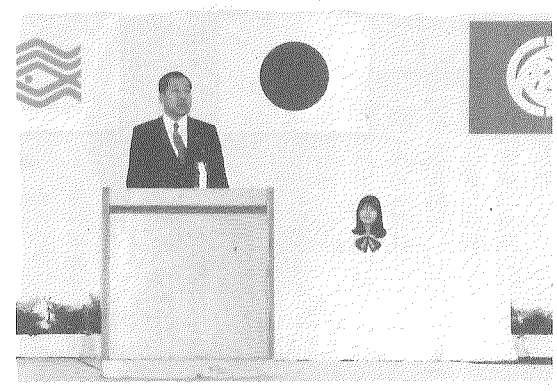
12：58　大会会場に御着



（大会会場風景）



14：54　御　放　流



13：15　竹内町長歓迎のことば

私の感想

大会実行副委員長の小松崎七之介さん（大洗町漁協組合長）

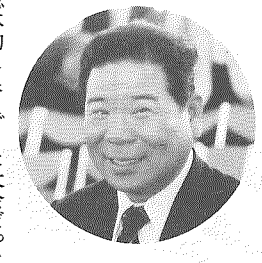
過去、4回の「海づくり大会」を見てきたが、控えめに見ても「大洗」が一番の出来だった。

初めての試みの〝県民広場〟や〝小学生による一般放流〟は、大会参加者外の方も楽しめ、教育的効果もあった良い企画だった。

紀宮さまは、お召台船が揺れ船酔いを心配したが、最後まで式典に臨んでいただきご立派だった。

当組合婦人部の皆さん始め、成功を導いた関係者に感謝したい。

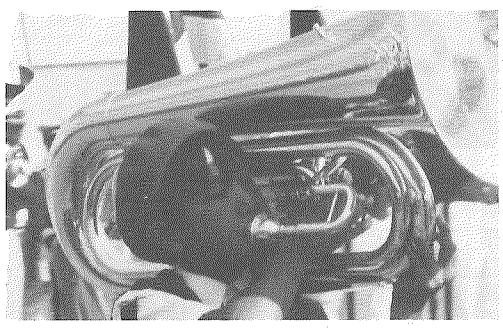
大会実行副委員長の川上清さん（磯浜漁協組合長）



総体的に良くできた大会だった。特にマーチングバンドなど、子供達の見事な演技には感激した。

遠洋漁業が後退せざるを得ない世界状勢の中、ますます沿岸漁業は重要になる。大会参加者は一様に「海をきれいにして、資源を大切にしなければ」との自覚を強めたと思う。意義ある催しだった。

大将丸で漁船歓迎パレードに参加した大内将嗣さん（大洗町漁業研究会長）



【受賞の皆さん】（町内のみ）

〔作　文〕

農林水産大臣表彰

大洗高校一年　新堀奈美さん

県知事表彰

大洗一中二年　郡司優子さん

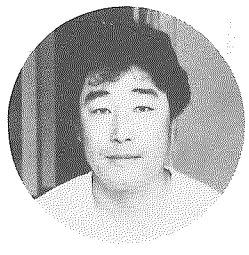
大洗高校一年　関根香里さん

〔大会テーマ〕県知事表彰

最優秀賞　石井潤子さん（写真）

佳　作　高崎俊光さん

〃　作　金沢清治さん



11時から2時まで、船上待機した後スタートした。船団84隻の後尾近くで操船していた。事故だけは起こすまいと必死で、お召台船を見る余裕はなかったが、白い服が少しだけ見えて「あれが宮様かな」と思った。

「サカナ離れ」と言われているが、この大会をきっかけに一般の人も漁業について興味を持ってくれれば、と考える。

磯節踊りを指導した臼井悦子さん（本場磯節保存会）

〝指導〟といっても、相手は440人。他の9人と一緒になって教えました。何よりも、踊り手の皆さんは主婦。7ヶ月に及んだ練習を、仕事や家事で忙しい中、良くついてきたと思います。

リハーサルの不調で気合が入ったのか、本番は最高の出来でした。うれし涙を流している方もあり、私も感激しました。

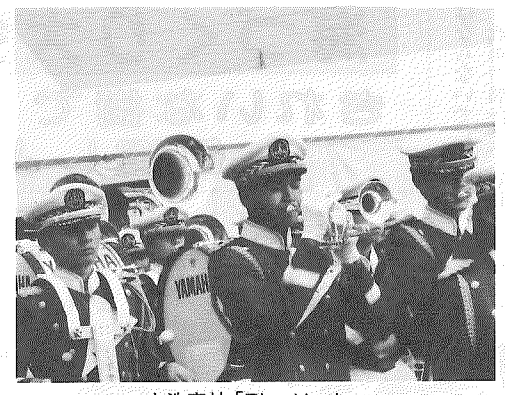
磯小吹奏楽団のドラムメジャー川野妙子さん（6年生）

少し上がったけど、もう一人のドラムメジャー（バトン指揮）の倉持里奈さん（5年生）と、精一杯やった。みんな一生懸命で、良く合わせてくれた。100点の出来だったと思う。

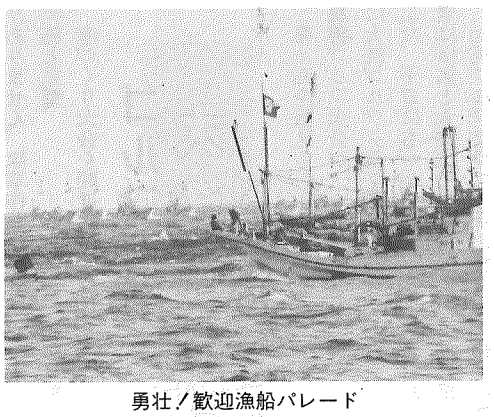
紀宮様にお茶をお出しした高須千恵さん（町教育委員）

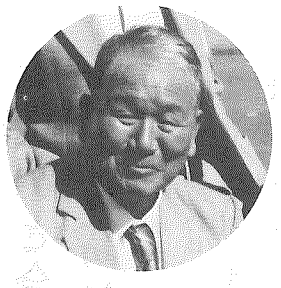
笑顔が爽やかで、お可愛いらしい感じの宮様でした。紅茶とケーキをさし上げましたら、美しい声で「ありがとう」とお礼を申されました。お発になられる時、大勢のお見送りでしたが、覚えていて下さったのか、私の前にお立ち止まりになり、ご挨拶をいただきました。温かく、気さくなお人柄に大変感動いたしました。

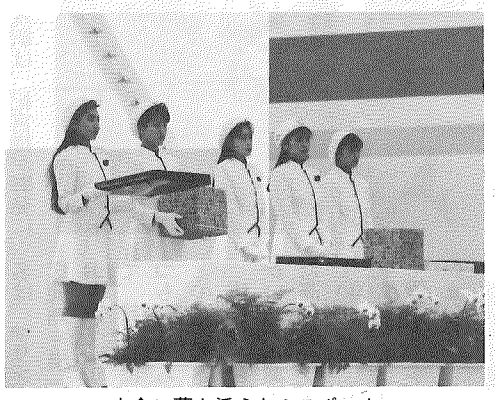
みんな りっぱに できました
歓迎アトラクション


大洗高校「Blue Hawks」

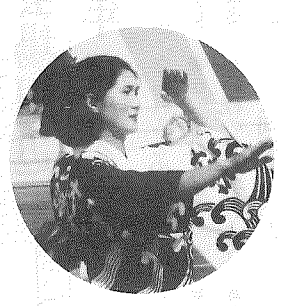
大貫小のマスゲーム


勇壮！歓迎漁船パレード




大会に華を添えたミスポート

町内婦人団体総出演の「磯節おどり」



おなじみの「荒磯太鼓」

夏海小のハンドアクションチームと祝町小のフラッグチーム

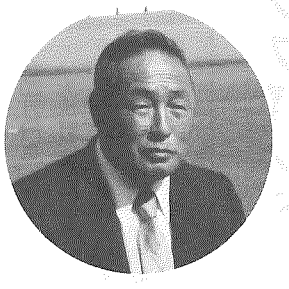
磯浜小マーチングドリル

県警音楽隊とカラーガード隊

一中・南中の吹奏楽合同演奏

磯浜小児童423名による合唱

婦警さんデス!?



会いたい人は加藤病院へ！

冷夏

農作物に深刻な影響

コメの作況指数93

この夏の天候不順は、海水浴客の出足を鈍らせ、関連業者の心配はひと通りではありませんでしたが、8月下旬の照り込みで、少しは取り返せたようです。

しかし、日照不足と低温が作物に与えた影響は、取り返すことができなかったようです。

コメの場合、9月上旬には刈り取る早生種はモロに影響を受け、米粒が太らないため、収量は3割～4割減（大洗町農協の見通し）とのことです。

更に収量ばかりでなく、品質も低下しているようです。例えば、1・2・3等級米の割合を比べると、昨年がそれぞれ86・13・1であったのに、今年（10月11日現在）は、38・57・5と下級米の割合が高くなっています。当然ながら等外米も多くなっています。

県の発表した当地域の作況指数は93＝不良（県平均は94）と、この20年間で最低を記録しました。

杉山町農業協同組合長談「今年は不作の周期に当たり、ある程度予想はしていたが、コメの3割減は痛い。他にも根菜が悪く、先が細くなってしまいゴボウは4割減、サツマイモも3割減と思う。市場価格が上っても（減収分を）取り戻せない。」

今ここに至っては、来年の豊作に期待するものですが、国の減反政策や、2年連続の生産者米価の引き下げ（1表当たり814円）、米国精米者協会（RMA）からの日本のコメ市場開放要求など、農家を取り巻く環境は一段と厳しさを増してきたようです。

大根洗いの腰痛予防に一役

このほど、水戸地区農業改良普及所から、大根洗い作業時の腰痛防止にと、運搬棚が町農協を通じて斡旋されました。神山町の井上喜惣太さん宅では、早速これを購入（1台約2万7千円）し、日照不足で例年より10日遅れたという秋採り大根「夏美濃」の出荷に使っていました。

（写真）「高さも手頃で、腰を曲げる回数も少なくなったし、移動が簡単で楽ですね。」とは奥さんの八重さんの話。これから来年3月まで、次々と各種銘柄の大根が出荷されますが、この運搬棚は農家の労力軽減に、大いに役立つことでしょう。

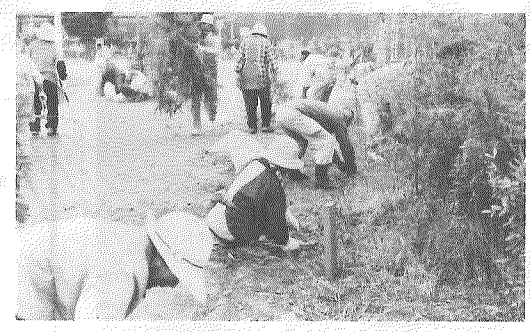
海づくり大会
きれいな街で歓迎しよう

全国豊かな海づくり大会には、文字どおり〝全国〟から、大勢のお客さまが当町を訪れましたが、その多くの方々から「ゴミや雑草もなく、さすが観光地ですね。」とのお誉めの言葉をたくさんいただきました。本大会成功を表わすものと言えます。

しかし、この成功を導いたのは、大勢の皆さんによる清掃奉仕の汗であったことを忘れてはならないでしょう。

紙面の都合で、全部は紹介しきれませんが、2団体の奉仕作業を取り上げてみました。

大洗駅と会場周辺
高年者クラブ



大洗町高年者クラブ連合会（田山巴会長）では、10月17日に会員約400人が参加し、大洗駅と会場周辺の清掃作業を、朝9時から1時間半かけて行ないました。

特に大洗駅は、紀宮様が御発になられるとのことで、150人の参加者が、それこそチリ一つ見過ごさない程の気の入れよう。雑草もきれいに刈取りました。

一方、会場区域を受け持った250名は、マリンタワー周辺も含めた広範囲を横一列になって清掃。お年寄りらしいキメの細かい作業で、終了後に訪れた町民から「いつもこれぐらいキレイであれば」との感嘆しきり……。

実はこの時、海浜公園も「生きがい対策事業」の当番になっていた高年者クラブ員が清掃を行なっていました。結局、高年者クラブ総動員の「大清掃作戦」でした。

皆さん、本当にありがとうございました。

JCは
花壇の手入れを

大洗JC（青年会議所・鈴木政男理事長）では、昨年6月に夏海バイパスの大洗南中下付近に、ツツジでカモメ等を形どった花壇を造り、道ゆくドライバーの目を楽しませてきました。

このような場合、ネックになるのが管理の問題です。しかし、そこは大洗JC、アフターケアも怠りありません。除草作業は年3回実施と完璧。

海づくり大会を間近に控えた10月9日(日)にも、早朝6時から、カマや草刈り機を手にした30名が花壇に集合、額に汗しながら作業に励んでいました。2時間後、夏の間に伸びた雑草で埋もれていたカモメとOARAIの文字が見事に浮き出て、缶ジュースで乾杯。

東関東自動車道路の潮来遠伸で、多くの入り込み客を迎える「南の玄関口」のお化粧は、すっかり整いました。

ゴルフは大洗の〝町技〟
180名参加でゴルフ大会

第4回を数える町民チャリティ親善ゴルフ大会が、9月26日(月)に大洗ゴルフクラブで行なわれました。平日にもかかわらず、参加者は180名と大盛況でした。

大洗ゴルフクラブはその歴史、美しい自然環境などから、名門として広く知れ渡り、ゴルファーなら「一度は回ってみたいコース」と言われています。この大会に参加資格（町民又は町内事業所に勤務）の無い方には〝垂涎（すいぜん）の的〟でしょう。

参加者は、気持良く整備がゆき届いた芝の感触を楽しみながら、次々とナイスショットを放っていました。参加者中、最高齢者は鈴木美代吉さん(81歳)と小野瀬なつさん(66歳)でした。

なお、本大会の益金は、町社会福祉協議会に寄附されました。

老若男女入り混じり、これほどの町民が参加するスポーツ大会はこの大会以外にはありません。

ヒョットしたらゴルフは『町技』なのかもしれませんね?。

競技結果は次のとおりです。

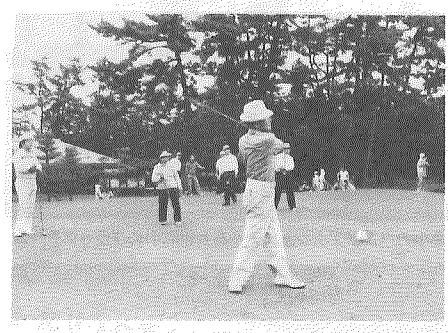
〔競技結果〕

○一般の部
1位　菊池　彰
2位　杉崎隆司
3位　遠藤正利

○シニアの部
1位　石崎春夫
2位　小松崎喜代一
3位　小野瀬省三

○女子の部
1位　関根久子
2位　菊池祐子
3位　増田恵美子

（参加者180名）



天皇陛下の御快癒を祈願
町民2,534名が御記帳

天皇陛下には、去る9月19日に大量吐血されて以来、重い病の床に伏されており、侍医団の献身的な治療に支えられ、国民の熱い御平癒の祈りのなかで、厳しい御闘病の御生活を続けられています。

大洗町では、町民の皆さんのご要望により、諸般の情勢を踏まえ、身近かで陛下の御快癒を願う気持を表わせるよう、9月28日午後1時から御記帳所を役場正面玄関に設置しました。

御記帳所には、陛下の御病気を気づかわれる町民の皆さんが、毎日足を運ばれ、10月25日現在で、二、五三四名の人々が御記帳され、一日も早い御快癒を祈られました。

町では、皆様方の尊いお気持をお伝えするため、天皇陛下御快癒祈願御記帳簿を一冊毎に宮内庁に郵送によりお届けしていますが、現在で十冊目となっています。

なお、御記帳所は毎日午前9時から午後5時まで（土曜日・日曜日・祝日も同じ）開設しています。

磯小マーチングバンド
金賞獲得♪

第25回茨城県マーチングフェスティバルが10月9日に土浦市霞ヶ浦文化体育館で開催されました。

当町からは、磯浜小学校吹奏楽団（76人編成）と大洗高校のブルーホークスが出場しました。

特に磯浜小は、結成後わずか5ヶ月で、初めての参加でしたが、猛練習の成果をいかんなく発揮して、素晴らしい演技を披露。並みいる先進校を押さえ、見事金賞を受賞しました。

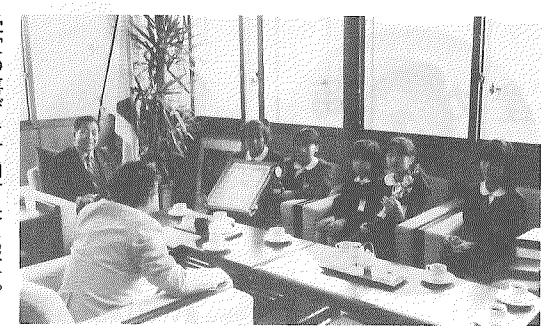
この結果、同校は水戸・石川小学校と共に、11月20日千葉市での第23回関東マーチングフェスティバルに出場することになりました。

また、関東でもトップレベルのバンド「大洗高校ブルーホークス」が、金賞と関東大会での出場権を得たのは言うまでもありません。

来月の広報紙で、良い結果をお知らせできるかもしれません。

「海づくり大会」を目指して結成し、努力を積み重ねてきた生徒たちですが、今回の受賞で大きな「自信」がついたはずです。

23日の、大会当日の演技は見ものですね。



受賞の喜びを竹内町長に報告。（10月12日町長室で）

寄附

一、座布団30枚
磯浜町七〇六一―九　佐間田うめ殿
（老人憩の家備品として）

一、金10万円也
濤声会会長　小松崎亨殿
（大洗町総合運動公園建設事業に）

一、リハビリ器具（絵合わせゲーム他4点・20万5500円相当）
大洗ロータリークラブ
会長　吉川清司殿
（保健センター器具として）

一、金20万円也
大洗町体育協会
会長　石井藤吉郎殿
（大洗町総合運動公園建設事業に）

消防だより
私もできます人工呼吸
交通安全母の会　救急講習会に参加

大洗町交通安全母の会（大川きみ子会長）が、去る八月二十六日、大洗町消防本部で主催する「いざという時に備えての救急講習会」に参加されました。

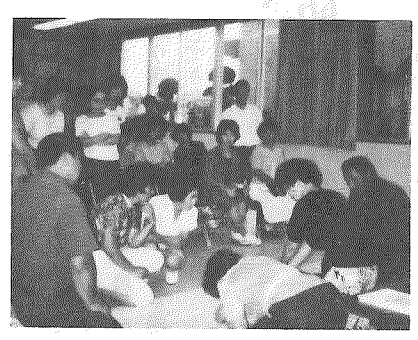
この講習会は、地域や職場の皆さんに一人でも多く救急に関する知識と救急医療を身に付けていただくとともに、救急車の正しい利用方法を知っていただこうと実施しているものです。

講習会には約四十名近い方が参加。救急隊員の説明に終始熱心に耳を傾けられ、特に、寸刻を争う人工呼吸のしかたや心臓マッサージの方法を身に付けようと、実技訓練にも身が入りました。

だれでも「病気」や「ケガ」はしないよう、普段から注意をしていますが、不幸にして「病気」や「ケガ」をした場合、軽症で早期に治るよう、正しい応急手当法を身に付けておくことが大切です。

正しい知識で守ろう生命

（大洗町消防署）



大友・柴田組V3を達成
▽第5回町民テニス大会△

10月10日の「体育の日」前後は、晴れの日が多いという統計がありますが、今年も快晴に恵まれました。

町営テニスコートで行なわれた第5回町民テニス大会には、男子20チーム女子6チームが参加、なごやかな中にも熱戦を繰りひろげました。

特に柴田光さんと組んだ大友昭敏さん（40歳・原研大洗）は、20年のキャリアで、過去2回優勝。今大会でも〝向かうところ敵なし〟で、アッサリV3を達成しました。来年はV4を狙うそうです。誰か阻止してみませんか?。

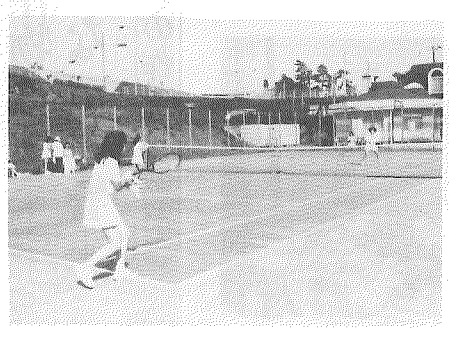
女子の部では、関根礼子さん・雪子さん組は親子ペア。試合になれば母娘であろうと関係なし。中1の娘さんから〝檄（ゲキ）〟が飛び、善戦して第2位につけました。

参加した皆さんは、スポーツならではの快い汗を流し、「体育の日」を満喫したようです。

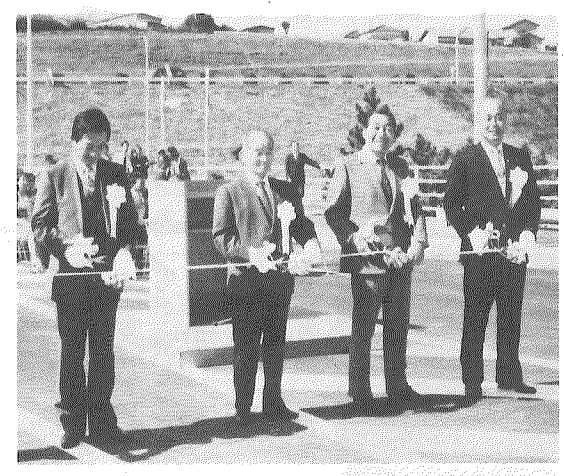
なお、競技結果は次のとおりです。

〔男子の部〕
優　勝　大友昭敏・柴田　光
第2位　芝沼行男・米川　実
第3位　広野　保・長谷川良雄

〔女子の部〕
優　勝　高橋裕子・黒羽千代子
第2位　関根礼子・関根雪子
第3位　西野良子・金沢敏江



夏海大洗線 全線開通成る



都市計画道路「夏海大洗線」は、総延長4千200mで、東光台を起点として夏海バイパスに接続しています。

このほど、最後の工区であった「大洗袖ヶ浦橋」（名称募集で決定）が完成。快晴に恵まれた10月19日、11時から開通式典が行なわれました。

諸般の事情から、〝盛大に〟とはいきませんでしたが、国（建設省常陸工事事務所）県、町の関係者が多数出席して開通を祝いました。竹内町長はあいさつの中で、「18年の歳月と、30億円を費やした夏海大洗線の完成は、町民誰しもが待ち望んでいた。観光に、港湾流通にと、この道路の果たす役割は、図り知れないほど大きい。ここに至るまでご尽力いただいた、関係者各位に感謝申し上げます。」との謝辞を述べました。

テープカットの後、出席者は車に分乗。4車線幅員35mの陸橋を試走しました。青い海を見下ろしながら、遠くには海浜公園の緑…。新しい大洗の景観です。

若者ウケすること請け合いですが、「暴走族」にも張りきられそうで心配デス?。

人

詩人ボードレール（仏）の詩碑を自費で建立した榎本英輔さん（57歳）

大洗子供の城の筋向いにある、山村暮鳥の「雲」の詩碑を、一度は見たことがあると思います。

群馬県に生まれ、当町で没した詩人山村暮鳥は、フランスの詩人ボードレールに傾倒し、暮鳥の詩には、その影響が色濃く現われていると言われています。

榎本英輔さんは、ボードレールの詩集を「肌身離さず持っていた」という暮鳥を偲び、東京日仏学院長ジャン・ペロル氏ほかの協力を得て、「エトランゼ」（旅人よ又は異邦人）を彫りこんだ詩碑を、自ら建立しました。

「エトランゼ」末節の日本語訳は、『私は雲が好きです……。流れてゆく雲が……。向こうの方を……。あの素晴らしい雲が……。』

どうでしょう、暮鳥の「雲」に良く似ていると思いませんか?。

榎本さんは、大洗美術館（ホテルえのもと）を主宰し、台湾の故宮博物展等、多彩な美術展覧会を開催する一方、「暮鳥会」の事務局長として「一面の菜の花運動」などを展開するなど、当町の芸術文化の向上に、なくてはならない人と言えます。

東京の大学院で法律を学んでいるという息子さんの、帰郷が念願だとか。現在の家族は、妻のみとりさんと義母のきよさん。

「ポエムの散歩道」を造りたいとも。

暮鳥にかける情熱は、ますます盛んなようです。

ヤッタゼ優勝！ 消防第7分団

ポンプ操法競技東茨城地区大会

「住み良いまち」の第1条件はなんでしょう。「安心して住めること」ではないでしょうか。

生活をおびやかす災害のうち、『火事』は生命・財産を一挙に失う危険をはらみ、最も恐ろしいものだと言えます。その時頼りになるのが、消防団の持つ『力』なのです。

10月18日(火)に県消防学校で行なわれた、第39回消防ポンプ操法競技大会東茨城地区大会に、当町代表として出場した第7分団（米川不二夫分団長以下25名）は、実力を十二分に発揮、見事優勝の栄に輝きました。（6年ぶり）

第7分団では、本競技会のために6月17日から準備に入り、早朝5時から7時まで、雨天を除いて毎日という猛訓練をやり遂げてきました。

同分団は夏海地区にあり、団員の多くが農家の働き頭。加えて、練習期間はあいにくの農繁期。

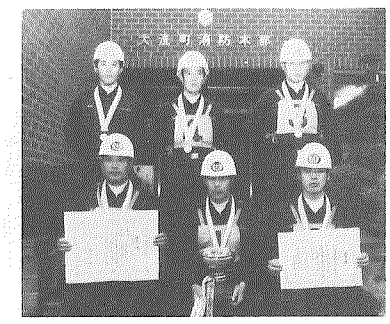
このような不利な環境でしたが、それをハネのけたのが第7分団のチームワークでした。

分団員は、互いに農機や労力を融通し合って選手の負担軽減に努めたといいます。

この協力体制なくしては、今回の快挙も得ることはできなかったでしょう。

そして、この優勝という実績は、住民が安心して生活できる〝厚みが増した〟ことにもなるのです。

平戸橋から消防署まで、町内をパレード。温かい町民の祝福を受けた選手の皆さんは、責任を果たした興奮か、それとも晴れがましいのか、一様に頬を紅潮させていました。



同分団は、11月13日に行なわれる自治体消防40周年記念の県消防ポンプ操法競技大会にも、地区代表として出場します。また朗報を聞きたいものですね。

なお、出場選手の皆さんは次のとおりでした。（敬称略）

深作勝男（指揮者・副分団長）深作悦夫、米川　清、池田晴夫、矢作定仁、亀山直一

これで入・安心

南中下に自転車用歩道橋

「夏海大洗線が開通したら、南中の通学がアブナイ」と、お考えの〝中学生予備軍〟をお持ちのお母さん。ご心配召されるな。スバラシイ歩道橋ができたんです!。

夏海大洗線と国道51号線（夏海バイパス）の立体交差付近は、町道も併せ、6差路!という複雑構造になってしまいました。

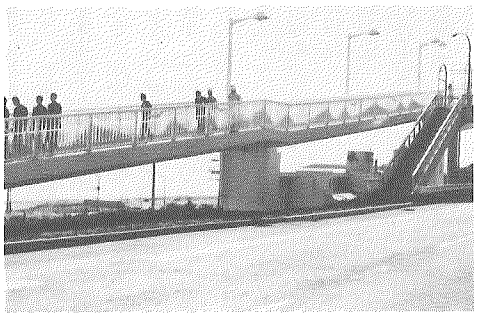
南中生徒の約2／3は、大貫方面から通学しています。自転車通学の生徒もかなり多いため、この6差路ガード下をくぐる通学路は、大変に危険になります。

そこで、現在の歩道橋に併設して「自転車も通れる」歩道橋が新設されたものです。

夏海大洗線の開通式に先立つこと1時間。前原山展望台（茨城百景）では、「夏海歩道橋の渡り初め式典」が南中生徒37人も参加して行なわれました。

この中で、生徒会長の小野瀬則仁君は「これで、安心して通学することができるようになりました。自分たちで清掃も行ない、大切に使います。」と生徒を代表してお礼のことばを述べました。

工事を発注した建設省常陸工事事務所でも、「景観を配慮してデザインした歩道橋は初めて」と言うとおり、外観は波をイメージした、明るい青と白の塗装がほどこされ、手すりにはカモメのパネル。路面には魚や貝の絵のブロックが埋め込まれるなど、ユニークな歩道橋です。南中の生徒諸君には何よりのプレゼントになりました。



大洗マリンタワー オープン

「自分の住む街を、一度上空から見てみたい」とは、誰もが抱く素朴な欲求でしょう。それを満たしてくれる「大洗マリンタワー」の一般公開が、10月18日から始まりました。

前日17日の記念式典に出席した竹内藤男県知事が、「このタワーはリゾート茨城のシンボル」と述べましたが、当町にとっては単なる展望台に止まらず、〝高質リゾート地〟を目指して、コースタルリゾート計画に挑む「足掛かりの施設」となるものです。

第1番目の入場者は、写真(左)の祝町2区、大内由美子さんと梢ちゃん（2歳）でした。「今朝の新聞チラシで知った」とのこと。

オープン初日はあいにく小雨混じりの曇天で、午前9時の開館前に並んだのは10名足らず。いささか拍子抜けでしたが、その後続々と詰めかけ、結局、夜9時の閉館までには1755人の入場者を数えました。悪天候にしてこの好況。いかに町民の待望久しかったか、がわかります。

高さ60mは県内随一ながら、入場料は大人300円（子供は半額）。この秋の遠足シーズンには、児童生徒でにぎわうことでしょう。

当然ですが、顔パスは絶対できませんヨ。

おおあらい俳壇

後藤亀泉選

一片の落葉の音の無かりけり
鰯雲舟足迅く戻りけり
明神町　小松崎藤吉

〔評〕一句目。落葉は冬の季語であるが、寧ろこの句の場合秋季の「桐一葉」「一葉」の感じに近い。「一葉落ちて天下の秋を知る」の古句もある。目の前に音もなく散った一片の木の葉が、作者に秋の到来を告げたのである。二句目。異常気象の今秋はこの雲を仰ぐこと誠に稀であった。従って漁をなりわいとする作者の嘆きも少くなかった筈である。たまたま好天に恵まれての豊漁に帰港の舟足も軽快なのである。空一杯の鰯雲を仰ぎつつ。

来る人の沙汰もなかりし雨月かな
海の町更けて夜霧の深かりし
新町　加藤宗一

〔評〕一句目。雨天の十五夜を雨月、曇って月の見えないのを無月と言ふ。せっかく供えた団子や芒も雨に遮られてお月様に届きそうもない。訪れて呉れる人からの沙汰もなく、ひっそりと夜を更かすのみである。

木犀の香のかすかなる風の路
ふり仰ぐ園児の一人鰯雲
桜道　真田静子

〔評〕いつも通る小みちに爽やかな風が吹き渡ってかすかに木犀の香を運んでくる。咲き始めた木犀との出会いである。二句目。鰯雲の広がる下で幼稚園児達が思い思いに遊び戯れている。遊びに飽きてか一人が立ち上がり、ふと天を仰いだ。柔かな日射しを浴びた園児の顔が見える。

踏みしめてゆく坂道のこぼれ萩
白菊の香りて人を偲ぶ会
新町　岸和田和子

〔評〕一句目。一歩一歩踏みしめる様にして坂道を登る。長い坂だ。途中萩が咲きこぼれていて歩みを遮る。丁度良い、萩を眺めながら一休みして足の疲れを癒すことにしよう。

ぶっつかり合ひて飛び立つ稲雀
東光台　大川たか

〔評〕穂孕み始めた稲を雀が群をなして啄みにくる。案山子も銀紙も役に立ちそうにない。でも矢張り何かに驚いて一せいにとび立つ時もある。慌てふためいて互にぶつかり合いそうに空を群れとぶ様は秋を彩る風物詩の一つでもある。

草むらの中のひとむら秋桜
明神町　田中勝枝

秋茄子の花打つ雨となりにけり
東光台　泉きよ

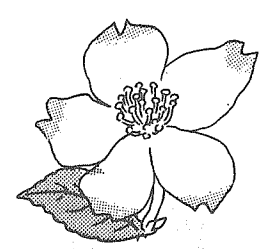
赤トンボには自由なる空のあり
明神町　白田一郎

薊わた飛ぶ風となり峡の坂
髭釜　稲田富穂

釣竿の動けば動く赤とんぼ
夏海　大貫千代子

岸釣の竿並びゐる波止日和
明神町　小松崎美代

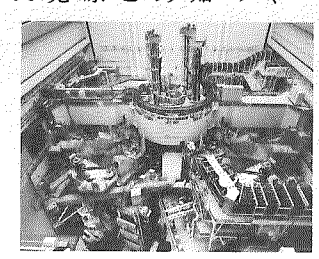
魚屋のいま客まばら秋の暮
角一　前原青嵐



大洗俳壇に投稿される方に
○ハガキ1枚に俳句2句以内。
○ハガキには町内名・氏名を記入。
○締切りは毎月5日。
○投稿先は役場広報公聴室。
○投稿者は町民・町内勤務者。

原子力施設見学会のご案内

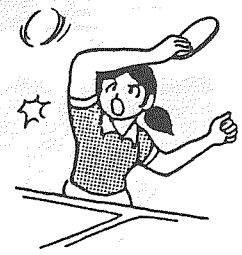
町では、町民に広く「原子力の正しい知識」を深めていただこうと、『原子力施設見学会』を次のように開催します。奮ってご参加ください。



☆日　時　昭和63年11月29日(火)
　9：30(役場発)～15：30
☆見学先　原研那珂研究所・動燃東海事業所・県原子力センター
☆資　格　大洗町民であること
☆参加費　無　料
★申込方法
11月25日(金)までに広報公聴室(67—5111)に電話で申し込んで下さい。40名になり次第、締切ります。

参加者募集！ 第7回町民卓球大会

○主　催　大洗町体育協会
　大洗町教育委員会
○日　時　昭和63年11月27日(日)
　＊午前8時30分集合
　＊9時競技開始
○場　所　第一中学校体育館
○種　目　①中学生の部
　②高校・一般の部
　(何れも男・女シングルス)
○参加資格
　大洗町に居住もしくは、町内に勤務・在学している者。



○参加料　無　料
○申込期間　11月7日(月)～19日(土)
○申込・問合せ先
　教育委員会　☎66—2411
　(所定の申込用紙による)
〔夜間の場合〕
　岩井　忍(卓球部長)　☎67—2317
▽試合はトーナメント戦です。
▽審判は敗者が行なう。

保育所の入所申込み受付について

昭和64年度、保育所の入所児童の申込みを次のとおり受付いたします。

入所を希望する保護者の方は、期間内に入所申請書を、役場厚生課まで提出して下さい。

入所申請書は、役場厚生課に用意してあります。

なお、保育料については、すべての保育所(園)とも、同じです。

一、受付期間
　11月14日～11月18日まで
　(午前9時～午後4時)
二、受付場所
　役場厚生課児童福祉係
三、入所条件
　○保育所への入所は、原則として、「保育所へ入所できる基準」に該当する場合に限られます。
　○入所人員に限度がありますから、該当しても入所できない場合もありますのでご承知下さい。

◎保育所へ入所できる基準

保育所へ入所できる児童は、その家庭が、次のいずれかの事情にある場合です。しかし、(1)から(5)までの場合は、その家庭の母親以外の人が、児童の保育ができる場合は除かれます。

(1) 家庭外労働
　児童の母親が、昼間家庭の外で仕事をすることが普通なので、その保育ができない場合。
(2) 家庭内労働
　児童の母親が、昼間児童とはなれて、日常の家事以外の仕事をすることが普通なので、その児童の保育ができない場合。しかし、父親が、その仕事に従事していて、かつ、そのための使用人がいる場合は除かれる。
(3) 母親のいない家庭
　母親の死亡、行方不明、拘禁などの理由により、母親のいない家庭の場合。
(4) 母親の出産等
　母親の出産の前後であったり、病気であったり、心身に障害があったりするので、その児童の保育ができない場合……診断書添付。

(5) 病人の看護等
　その児童の家庭に長期にわたる病人や、心身に障害のある人がいるため母親が、いつもその看護にあたっており、その児童の保育ができない場合……診断書添付。
(6) 家庭の災害
　火災や、風水害、地震などの不幸があり、その家庭を失ったり、破損したため、その復旧の間、児童の保育ができない場合。

※お問合せ先
役場厚生課児童福祉係
☎67—5111(内線・62)

体協スキースクール
参加者募集!!

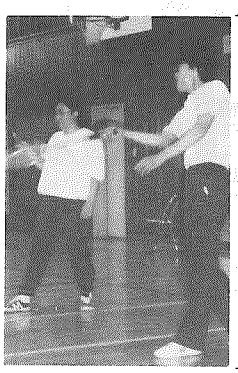
樹氷を背にあなたのシュプールを描いてみませんか!!

○期　日
　昭和六十四年二月十七日(金)～二十日(月)
○場　所
　山形県蔵王スキー場
○参加費　二万六千円
○人　員　四十名(定員になり次第締切)
○乗　物　貸切バス利用
○指　導　日本スキー連盟公認指導員がつきます。
○申込先
　関根理容店(二丁目)　☎67—3493
　天野洋服店(新町)　☎67—2336
　大洗プロパン商会(金沢)　☎67—3340
　大貫工務店(髭釜町)　☎67—2001
　関根正彦宅(大貫仲宿)　☎66—1651
　鈴木(役場出納室)　☎67—5111内線75

国民健康保険税

第4期の納期は11月30日迄です。

楽しいよ♪「バドミントン」



大洗バドミントンクラブ会員募集
◇練習日　毎週　月曜・木曜
◇練習場所　磯浜小体育館
◇会　費　1ヶ月　2千円
◇連絡先
　鈴木勇次　☎67—2499(夜間)
　川又一夫　☎66—1320(夜間)
◇練習時間　午後7時～9時30分

大洗町における交通事故の発生状況

	本年	前年同期	増減数
発生件数	11 (84)	11 (48)	0 (+36)
死者数	0 (5)	0 (1)	0 (+4)
負傷者数	18(114)	15 (65)	+3 (+49)

※(　)内は1月からの累計です。

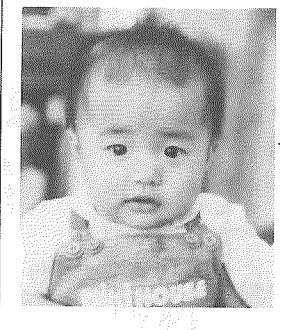
大洗文化センター11月分行事予定表

S.63.10.18現在

開催日	開始時間	催事名	開催場所	催事内容
1日(火)	10：00	第14回芸文祭　音楽発表会	ホール	大洗町・大洗町教育委員会・大洗町芸術文化協議会主催による音楽発表会
1日(火)～3日(木)	9：00	第14回芸文祭　書道展	大会議室	大洗町・大洗町教育委員会・大洗町芸術文化協議会主催による書道展
3日(木)	10：00	第14回芸文祭　民謡民舞発表会	〃	大洗町・大洗町教育委員会・大洗町芸術文化協議会主催による民謡民舞発表会
5日(土)	13：00	第14回芸文祭　吟詠剣詩舞発表会	〃	大洗町・大洗町教育委員会・大洗町芸術文化協議会主催による吟詠剣詩舞発表会
6日(日)	10：30	第14回芸文祭　日本舞踊発表会	〃	大洗町・大洗町教育委員会・大洗町芸術文化協議会主催による日本舞踊発表会
9日(水)	9：00	茨城県用地事務研修会	〃	茨城県用地事務連絡協議会主催による用地事務研修会
11日(金)	10：00	昭和63年度北海道・東北・関東甲信越地区婦人問題推進地域会議	ホール	茨城県生活福祉部婦人児童課主催による婦人問題推進地域会議
13日(日)	13：00 18：00	チャリティー歌謡ショー(金田たつえ)	〃	大洗町身体障害者福祉協会主催による歌謡ショー
15日(火)	13：30	小中学生演劇鑑賞の集い	〃	大洗町・大洗町教育委員会主催による中学生を対象にした演劇公演
16日(水)	10：00 13：30	小中学生演劇鑑賞の集い	〃	大洗町・大洗町教育委員会主催による小学生を対象にした演劇公演
16日(水)	9：00	年末調整説明会	大会議室	水戸税務署主催による年末調整説明会
19日(土)	9：00	大洗南中学校校内音楽会	ホール	大洗南中学校主催による校内音楽会
28日(月)	13：30	部落「同和」問題茨城県民集会	〃	部落解放同盟茨城県連合会主催による県民集会
29日(火)	9：00	運転免許更新時講習会	大会議室	水戸地区交通安全協会主催による運転免許更新時講習会
29日(火)	13：00	大洗一中芸術鑑賞のつどい	ホール	大洗第一中学校主催による芸術鑑賞のつどい

※主な催しのみです。詳しくは文化センター☎66－2411へお問合わせ下さい。

保健センターだより



寺釜8区
矢島優希奈ちゃん
(8ヶ月)

月/日	事業名	対象名	受付時間
11/(木)10	乳児健診	生後2ヵ月～3ヵ月の者 生後6ヵ月～7ヵ月の者	1時00分 2時00分
11/(水)16	精密診査事後指導	精密診査後の健康指導	1時00分 2時00分
11/(木)17	三歳児健診	満三歳の誕生に達した者	1時00分 2時00分
11/(金)18	精密診査事後指導	精密診査後の健康指導	1時00分 2時00分
11/(月)21	母子相談	母性及び乳幼児 (都合により変更する場合もあります)	9時30分 11時30分
11/(火)22	母子保健教室	妊娠6ヵ月～9ヵ月の初産の者	1時30分 3時30分
11/(木)24	母子保健教室	妊娠6ヵ月～9ヵ月の初産の者	10時00分 2時00分
11/(木)24	百日咳ジフテリア破傷風予防接種	生後24ヵ月～48ヵ月未満の者	1時15分 2時15分
11/(月)28	母子保健教室	妊娠6ヵ月～9ヵ月の初産の者	1時30分 3時30分

「機能回復訓練」

午前の部訓練(午前9時～午前11時)
○11月4日(金)
○11月15日(火)
○11月22日(火)
○11月11日(金)
○11月18日(金)
○11月25日(金)

午後の部訓練(午後1時～午後3時)
○11月8日(火)　専門療法士来所
訓練場所　大洗町保健センター
訓練対象　障害者で機能回復訓練を必要とする者。

昭和63年度一般健康診査 結核レントゲン検診日程表

月日	会場	時間
11月28日(月)	大洗町農協前 (注)血圧、尿検査(糖、蛋白、潜血)をします。	午前9：30～11：30
	角一集会所前(角一) (注)血圧、尿検査(糖、蛋白、潜血)をします。	午後1：15～3：30
11月29日(火)	大貫集会所前(上宿) (注)血圧、尿検査(糖、蛋白、潜血)をします。	午前9：30～11：30
	道祖神前(髭釜会館) (注)血圧、尿検査(糖、蛋白、潜血)をします。	午後1：15～3：30
11月30日(水)	永町会館前 (注)血圧、尿検査(糖、蛋白、潜血)をします。	午前9：30～11：30
	堀割集会所前(永町) (注)血圧、尿検査(糖、蛋白、潜血)をします。	午後1：15～3：30
12月1日(木)	松ヶ丘住宅集会所前(祝町) (注)血圧、尿検査(糖、蛋白、潜血)をします。	午前9：30～11：30
	東光台地区公民館前 (注)血圧、尿検査(糖、蛋白、潜血)をします。	午後1：15～3：30
12月2日(金)	丸宗水産前(明神町) 大洗町保健センター前 (注)血圧、尿検査(糖、蛋白、潜血)をします。	午前9：30～11：30 午後1：15～3：30

※都合により今回の検診を受けられない方は、昭和64年2月28日(火)午前9時30分から11時30分までに那珂湊保健所でお受け下さい。

◎実施要項
＊該当者は、町内に居住し、昭和63年4月以降胸部のレントゲン検診を受けていない満18歳以上の者(ただし、学校に在学中及び職場で定期的に毎年実施している者、結核患者、妊娠中の者は除く)です。
＊老人保健法により満40歳以上の方は、血圧測定・尿検査(糖・蛋白・潜血)を行ないます。
＊理美容及び飲食等の方は年2回ですが、1回は町の検診を受けて下さい。(6月に受けた方は、今回の検診をお受け下さい。)